

岡田鳴里 きんり 備者。文化三年八月十日淡路國津名郡王子村生れ、明  
治十三年九月五日歿（一八六一—一八七〇）。舊姓砂川。講橋、守周圖、通稱周  
輔。文政八年京で頼山陽に師事。山陽歿後、その生前に囑せられた  
「日本外史」の不備を補ひ、『日本外史補』全九冊（嘉永二年岡田氏  
蔵板）を著はす。文久元年淡路洲本城主稻田氏に仕へて中小姓となり、  
洲本學問所教授に任じた。明治元年洲本藩參政、二年退隱して「蜂須  
賀家記」編纂に當る。

久保天隨譯『新譯日本外史補』（明治四十五年六月十日新潮社）刊。